

年 月 日

事業計画書

大阪信用保証協会 御中

住 所

氏 名

※新規事業(事業転換、事業の多角化)を行う場合、別途、「新規事業計画書」を提出してください。

1. 今後の努力(頑張る)目標

1) 事業概要(事業の現況)※「新規事業計画書」に記入する場合は不要

2) 事業特性(企業の強み)

3) 今後の取組み

2. 事業計画の内容(現状を踏まえて具体的に記載してください。)※「新規事業計画書」に記入する場合は不要

該当するものに○をつけ、具体的な内容を記載してください。(複数可)

イ 新商品・新サービスの開発
 ロ 新たな販路・顧客の開拓
 ハ その他事業規模の拡大につながる取組
 ニ 製造原価又は仕入価格における改善(生産設備、生産ラインの変更、原材料費・外注費の削減 等)
 ホ 販売又はサービス提供における改善(受注・販売方式の変更、販売価格の変更 等)
 ヘ 経費面又は財務面における改善(広告宣伝費・通信費の削減、固定資産の売却・圧縮 等)
 ト その他()
 〈具体的な内容〉

3. 必要な資金および調達方法※「新規事業計画書」に記入する場合は不要

1) 必要資金額及びその根拠(イ～チの該当するものに○をつけ、具体的な内容を記載してください。)

必要資金額		必要資金額の根拠〈具体的な内容〉
《運転資金》		
イ 増加運転資金	千円	
ロ 商品・原材料仕入資金	千円	
ハ 買掛・手形決済資金	千円	
ニ 諸経費支払資金	千円	
ホ その他	千円	
()		
《設備資金》		
ヘ 土地・建物	千円	
ト 機械	千円	
チ その他	千円	
()		
合計(★)	千円	

2) 必要資金額の調達先 (単位:千円)

調達先	本融資による借入	政府系金融機関からの借入	民間金融機関からの借入	自己資金	その他	合計 上表(★)と同額
金額						

4. 事業計画による効果※「新規事業計画書」に記入する場合は不要

(単位:千円)

	直近決算	現時点	初年度	2年度	3年度
売上高					
経常損益					
当期損益					